

令和5年度 事業報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

重点事業

【重点】1 地域福祉活動の推進

福祉コミュニティの組織である「地域社協」、「ネットワーク委員会」および「まちづくり協議会（地域活動協議会）」が、それぞれの強みや実績を生かしながら、多様な人、組織の参画と協働により、一人ひとりの暮らしを大切にする地域福祉活動が展開できるよう、関係性を整理し、支援体制の強化・充実を図りました。

1 地域社協・ネットワーク委員会・まちづくり協議会（地域活動協議会）

(1) 地域社会福祉協議会会長・ネットワーク委員会合同会議

【実施日】第1回：令和5年7月5日 第2回：令和6年2月22日

第1回では「ボランティアデイ」開催に向けての説明、地域活動応援事業の事前説明、コミュニティ農園での活動やくらしの相談窓口いくのの事業説明など報告しました。第2回では、「地域活動応援事業」により新たにできた取り組みについて、一例を紹介した他、各事業の取り組み報告を行いました。

(2) 地域社協助成金、地域共生ケア助成金

助成金の内容について、個別に相談支援の対応を行いました。

(3) 各ブロックおよび各まちづくり協議会事務連絡会への参加

各ブロックまちづくり協議会事務連絡会へ参加しました。

Aブロック	5回	Bブロック	0回
Cブロック	0回	Dブロック	8回

2 防災を通じて、地域でつながりを作る取組み

(1) イベント「田島わがまち防災訓練」（共催）

10月14日 188名参加

田島はこれまでコロナ禍により防災訓練の開催ができておらず、今回改めて関係機関と地域、各種団体と連携を図り防災を身近に感じていただけるよう実施しました。青少年指導員・青少年福祉委員、PTA、まち協、連合など日頃なかなか連携が難しいとされている関係団体が協力し開催されました。

(2) 区内行政関係機関の連携による災害時想定訓練

11月12日

生野区で大きな災害が発生する事態を想定し、大阪市震災総合訓練に参画。事業所ごとに制定されているマニュアルや行動手順に基づき、大阪市災害情報システムについて防災アプリを使用し体験。事業所間での情報共有や連携行動の確認をしました。また、防災トランシーブを用いて、区役所本部との連携訓練も行いました。

(3) 生野区赤十字奉仕団・大阪東南ロータリークラブ・生野区社会福祉施設連絡会 合同防災

イベント「第8回いくの防災フェスタ」を12月2日（土）に開催。参加者250名。
生野未来学園 吹奏楽部の演奏の後、区役所、消防署、業者等の協力でAEDの使用法や
段ボールベッド等、体験・展示コーナーを実施。講演会では、過去の災害を例にあげ、避
難に備えての準備や訓練の必要性について学びました。

3 福祉コーディネーターを核とした、地域福祉活動の取組みを支援

職員紹介動画（社協職員、福祉コーディネーター）を作成しました。動画の作成には福祉
コーディネーターの広報班が携わっており、動画作成のための支援を行いました。

動画として取組みを可視化することで、社会福祉協議会をより身近に感じていただくこ
とにつながりました。

【重点】2 住民同士のつながりを通じた担い手育成

生野地域にあるコミュニティ農園（結びファーム）では、野菜の栽培を通じて子ども食堂や放課後デ
イサービスでの野菜の活用やイベントなどで地域住民やNPO、社会福祉等が協力し、世代間交流・つな
がりの場づくりを行いました。

1 地域への支援

地域のつながりや地域活動の再開、新たに工夫され継続を図れるよう「地域活動応援事業」
の助成金を案内しました。その結果、19地域に助成金を活用いただき、地域の活動が広がる
きっかけになりました。新たな取組みを広く周知するため、活動をまとめた冊子「ひろが
る地域」を発行しました。

2 ボランティア活動支援

講座受講修了者を地域やボランティアグループにつなげ、活動が途切れることのないよう活
動者に積極的にヒアリングを行い、農園の管理や設備等の支援を行ないました。

3 コミュニティ農園（結びファーム）を活用した交流・つながりの場づくり

（1）収穫祭の開催（12月）

結びファームを利用している多種多様な方々のつながり、および地域との交流を図るた
め、農園の野菜を使った収穫祭を開催。地域の方にも提供しました。

参加対象者：結びファーム区画利用団体、生野地域住民

（2）さつまいもプロジェクト（12月）

結びファームで収穫されたさつまいもを用いて勝山地域の協力を得て男性の料理教室を
開催。男性の活躍の場として開催しました。

【重点】3 セーフティネットと地域におけるつながりづくり（相談支援体制の充実）

セーフティネットの一層の充実を図るため、地域包括支援センターや生活困窮者自立相談支援事業、見守り相談室などの相談支援事業を軸に、各関係機関・団体との連携を行いました。子どもから高齢者を対象に、当事者の立場に立った寄り添い支援を心がけ、深刻な生活課題については地域の課題として共有化を図り、解決に向けた検討を行い、つながりのある地域づくりを推進しました。

区内地域包括支援センターと個別支援にかかる連携および情報共有のため、小圏域会議や地域ケア会議へ参画。また、本会地域包括支援センターや生活困窮者自立相談支援事業、見守り相談室が実施する個別ケース会議においても行政や障がい者相談支援センターと連携し幅広い視点から個別支援に対応しました。

- ・ゴミ屋敷等支援のため各相談支援事業と行政の会議への参画

いくのくらしリセット会議：年5回

- ・地域住民、関係機関と各相談支援事業が地域の高齢者や家族への重層的な支援について具体的な解決を図り関係機関の連携強化につなげるため、地域ケア会議を開催：年50回
- ・専門家、地域での支援者、介護保険事業者、行政、地域包括による事例検証および課題抽出のため、各々会議を開催。

振り返り会議：年2回、課題抽出会議：年2回

- ・地域包括が主体となり地域住民や各相談支援事業者が、地域包括圏域内の高齢者を支援できるシステムの構築、地域ネットワーク強化をめざし校区ケア会議や小圏域会議を開催。

見守り相談室等が参画した校区ケア会議や小圏域会議：年102回

- ・フードバンクを活用した食糧支援。

区内の低所得者等が、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に再び自立できる機会とすることを目的としてフードバンクを活用した食糧支援を実施しました。

見守り相談室で面談・支援件数：8件

【重点】4 地域における見守り活動の充実と要援護者への支援

制度の狭間にある支援困難な問題（孤立死、不良な生活環境、引きこもり等）に対し、積極的にアウトリーチし課題解決に向け対応しました。また、こどもの虐待ケースについては要保護児童対策協議会のケース会議へ参画し、各関係機関との連携強化を図り「子どもを守る地域ネットワーク」の一翼を担うよう努めました。

【熱中症予防訪問の振り返りを通じて地域の見守り情報を共有】

地域の要援護者、独居高齢者等の見守り訪問を行っている北鶴橋地域を令和3年度にモデル実施。令和4年度は、西生野、林寺、生野、令和5年度は巽南、舍利寺で実施。地域名簿をベースに見守りの必要な要援護者をそれぞれの立場の方が把握している情報を地域で共有することで、地域の見守り活動の広がりが出ています。

地域でそれぞれが持っている情報（町会長、女性部、民生委員などが地域で気になる方）を一括し、名簿に落とすことで平時のつながりを作る事ができ、また災害時にもつながる見守り活動が期待できます。

【対応事例】（見守り相談室）

対 象：刑務所から出所してきた男性

課 題：刑務所に入所していたことから、地域との関係がなく今後の居場所作りや生活を相談。

対 応：くらし相談窓口、よりそいネットおおさか、居住支援事業所、計画相談、包括支援センター、見守り相談室と連携を取りながら、訪問等でお話を聞きサービスやニーズの対応を行っています。

今後もそれぞれの課題が出てきたときに孤立しないよう緩やかに対応。

【重点】 5 多文化共生のまちづくり

これまで各事業の活動を通じて孤立しがちな外国籍住民の生活支援に取り組んできました。昨年度に引き続き、外国籍住民に対して相談支援や情報提供を行ないました。

必要とする情報が得られやすいよう区役所と連携し「やさしい日本語」の取組みとともに「ふれあい福祉マップ」の多言語版（韓国語版、英語版、ベトナム語版、中国語版）を本会や区役所に設置する等、生活に必要な情報を提供しています。多言語版マップは本会のホームページにもデータを掲載し、必要な方にダウンロードして活用いただけるようにしております。

他にも、生活福祉資金コロナ特例貸付の償還免除の案内チラシの韓国語版、英語版、ベトナム語版を作成し、説明時に利用するなど、必要に応じて対応しました。

また、区役所とともに韓国のウソク大学特殊教育科の学生の視察を受入れました。

実 施 事 業

【地域活動推進】

1 法人の運営

〔自主財源づくり〕

(1) 会員制度の充実強化（組織構成会員制度の定着化、賛助会員・住民会員募集の強化）

広報・周知活動

- ・7月 「ふれあい生野」第72号に賛助会員募集案内を掲載
- ・8月 令和5年度 賛助会員及び組織構成会員への案内

(2) 地域福祉の推進と一体となった自主財源づくり

区社協会員、賛助会員の拡充を図るとともに、企業や事業所へ寄付の働きかけを行うなど、善意銀行を窓口にした地域福祉活動財源づくりを積極的に進めました。

- ・令和5年度会員会費
住民会員（一口千円） 個人 23名、 町会 199
- ・賛助会員（一口1万円） 団体 34 法人 22
- ・善意銀行への寄付（預託）の呼びかけの実施

(3) 共同募金運動の推進

- ・5月12日～ 区共同募金運営委員会の開催
- ・6月28日 区役所へ共同募金運動への協力依頼
- ・7月19日 区地域振興会連合振興町会長会
共同募金戸別募金等の協力依頼
- ・7月5日～ 各学校（園）へ共同募金運動の啓発・学校募金の依頼
- ・10月1日 共同募金運動開始
- ・11月～ 各募金の受付・とりまとめ
- ・1月15日 令和5年度共同募金運動実績報告（府共同募金会）

2 通 年 事 業

事 業 名	事 業 内 容	備 考
広報紙 「ふれあい生野」発行	・「ふれあい生野」第72号(6月)、第73号(10月)、第74号(1月)を発行 ・全戸配布	作成部数 各73,000部
社会福祉施設 支援・協働事業	・役員会（計6回）、総会（書面決議で実施）を開催し、事業実施内容などを協議	生野区社会福祉 施設連絡会
各研修会開催	・6月20日(火)、6月27日(火)、30日(金)、7月20日(木) 衛生研修会	

おもちゃ図書館 おもちゃの活用	・区内の子育てサロン・サークル、幼稚園、子ども・子育てプラザ・区まちづくりセンター・地域活動協議会・いくのつ子応援事業実行委員会などを対象におもちゃの貸出し。	貸出 1 件
車いす貸出事業	・一時的に車いすを必要とする区民に貸出しを行った。	個人 76 件
パソコン等 物品貸出事業	・地域社協などで防災訓練や防災講演会などの実施時、必要物品の貸出し。	貸出 0 件
生野まつりへの参加	赤い羽根共同募金運動を実施。区社協事業の周知、女性部によるふれあい喫茶を行った。	

3 会 議

日 時	会 議	会 議 内 容	場 所
6 月 7 日 14:00～	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度事業報告(案)について ・令和 4 年度年度決算報告(案)について ・理事・監事候補者の推薦(案)について ・評議員候補者の推薦(案)について ・旅費支給規則の一部改正(案)について ・評議員会の開催(案)について 	
6 月 7 日 14:45～	評議員選任・ 解任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員候補者の選任(案)について ・その他 	
6 月 28 日 14:00～	評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度事業報告(案)について ・令和 4 年度年度決算報告(案)について ・理事・監事候補者の選任(案)について ・その他 	
7 月 5 日 14:00～	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・会長・副会長の選定(案)について 	
7 月 25 日 3 月 7 日	地域社協会長・ ネットワーク委 員長 合同会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアデイズについて ・生活支援体制整備事業について (コミュニティ農園) ・生野区見守り NW 強化事業について ・生野区子ども地域包括ケアシステム事例報告。 ・ゲートキーパー講座について ・その他 	
3 月 7 日 14:00～	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の一部変更(案)について ・令和 5 年度補正予算(案)について ・令和 6 年度計画(案)について ・令和 6 年度予算(案)について ・規程の一部変更(案)について 	

		<ul style="list-style-type: none"> ・理事の推薦（案）について ・評議員会の開催（案）について ・会長の業務執行報告について 	
3月28日 14:00～	評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の一部変更（案）について ・令和5年度補正予算（案）について ・令和6年度計画（案）について ・令和6年度予算（案）について ・理事の選任（案）について 	

【その他会議の運営】

○社会福祉施設連絡会、キャラバンメイト連絡会、NPO連絡会、学童期のこども支援連絡会の事務局運営。

【その他会議への参加】

- 各地域社会福祉協議会・各まちづくり協議会関連会議・研修への参加・支援
- 生野区子育て支援会議、地域共生ケア生野推進委員会、自立支援協議会への参加
- 各種連絡会（児童虐待防止連絡会議、くらしのリセット会議、いくのっ子応援事業実行委員会、不登校ひきこもり支援の支援連絡会）への参画

善意銀行事業報告

市民や団体、企業のみなさまから預託（寄付）された現金や物品を基に、「善意銀行」を設置し、助成金や物品の払出を行うことにより、預託いただいたみなさまの善意を地域福祉活動やボランティア活動の推進のために活用しました。

1 善意銀行事業について

<金銭口座>

預 託	6 件	計 430, 000 円
払 出（助成事業等）	21 件	計 840, 000 円
〈助成先〉	〈対象事業〉	〈金額〉
令和5年度善意銀行助成事業	区内0団体	0円
福祉ボランティア活動応援資金	区内の福祉ボランティア活動 (21の団体・グループ)	840,000円

<物品口座>

預 託	30 件	<ul style="list-style-type: none"> ・米 (6 件) ・靴下・マスク・タオル (2 件) 、お茶・アルコールボトル・アルコールティッシュ・野菜 (9 件) ・リハビリパンツ・柔軟剤・おもちゃ・土・エコバッグ・バッグ・えんぴつ・メモ用紙・はがき・物置・花の苗・味噌汁・ステンレスボトル・ハンカチ・うどん他・栄養缶・お菓子
払 出	44 ヶ所	<ul style="list-style-type: none"> ・19 地域 (靴下、マスク、エコバッグ、記念タオル、ステンレスボトル、ハンカチ、白米) ・子ども食堂 (白米、野菜) ・見守り相談室 (タオル、お茶、アルコールボトル、アルコールティッシュ、リハビリパンツ、柔軟剤、白米、味噌汁、うどん他、お菓子) ・NPO (タオル、お茶、アルコールボトル、アルコールティッシュ、靴下) ・子育て関係 (タオル、お茶、アルコールボトル、アルコールティッシュ、柔軟剤、おもちゃ、靴下) ・地域、団体 (タオル、お茶、アルコールボトル、アルコールティッシュ、靴下、土、物置、花の苗)

2 善意銀行運営委員会の開催について

日時	会議内容	場所
5 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度 善意銀行事業実績報告 ・令和 5 年度 善意銀行「特定テーマ」払出「福祉ボランティア活動応援資金」払出先の審査について ・令和 5 年度 善意銀行助成事業の募集について 	生野区社会福祉協議会 2 階多目的ルーム
8 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度 善意銀行事業 決算報告について ・令和 5 年度 善意銀行 助成事業 助成金払出について 	生野区社会福祉協議会 2 階多目的ルーム

共同募金配分金事業報告

地域福祉の向上を目的とした共同募金会からの配分金を基に、区社協活動の充実強化と各種グループ・団体への活動助成を行いました。

共同募金配分金の使途については、共同募金運営委員会を開催し、検討するとともに、生野区ふれあい事業等助成金交付について審査を行いました。

1 共同募金配分金事業について

主な用途	備考
地域社協育成事業	地域社会福祉協議会への助成金。 (国勢調査をもとに、各地域単位に配分金額を算出)
生野区ふれあい事業等助成金	生野区内の団体、NPO、ボランティアグループ等が実施する地域福祉推進を目指す事業に対して助成金を交付。22 団体へ助成。
区民まつりにおける福祉活動啓発	赤い羽根共同募金活動の実施。生野区社協の取り組みや、区内の地域福祉活動の啓発を実施。
地域共生ケア事業助成金	社会福祉協議会等がおこなう、高齢者、障がい者、子どもが一緒に集う地域共生の方の場づくりや世代間交流等の行事に対して助成金を交付。21 団体へ助成。
広報啓発事業	広報紙の発行やパンフレット、ホームページの更新等、区社協事業の啓発。
緊急食料等提供事業	生野区内に居住している低所得者等が、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に食料等の生活に必要な現物を提供することにより、一時的な生活支援をおこない、再び自立できる機会とすることを目的として、1 人 2,000 円以内で食料を提供。 1 件 2 名。(対象者なし)
ボランティア育成事業	喫茶・ふれあい型高齢者食事サービス実施団体へ、検便費の助成。15 団体 延べ 365 名分。事業実施のために必要な衛生物品(21 カ所)を助成。
地域の居場所作りへの支援事業	コミュニティ農園の適正管理を実施。
福祉教育推進事業	専門講師およびボランティア団体による福祉教育を小中学校で実施。
車いす貸出し事業	在宅の生野区民または、施設・団体等に車いすを貸し出すことにより、区民の福祉向上、施設・団体等の地域福祉活動に寄与することを目的として実施。
災害ボランティア活動支援センター設置・運営準備事業	災害ボランティアの実施費用。地域と各種関係団体と連携をはかり、防災を身近に感じてもらえるよう実施。課題がみえたことで、次回につながる意味のある防災訓練となった。

2 共同募金運営委員会の開催について

日時	会議内容	場所
5 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> 令和 4 年度 共同募金配分金事業報告について 令和 5 年度 共同募金配分金事業計画について 地域社協助成金(共同募金)について 	生野区社会福祉協議会 2 階 多目的室
8 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> 生野区ふれあい事業助成金の審査・交付決定について 地域社協助成金(共同募金)・地域共生ケア助成金の交付について その他 	生野区社会福祉協議会 2 階 多目的室

ボランティア・市民活動センター事業報告

生野区ボランティア・市民活動センターでは、令和4年度は周知・認知度の向上を重点に置き、区民にボランティア・市民活動センターのことを知ってもらうイベント、事業を新規で行いました。

まず、ボランティア・市民活動の再開のきっかけ目指し、ボランティアの発表・体験の場として「いくの区 ボランティアデイズ」を開催。

また、ボランティア活動がどういったものか？を可視化するため、Youtubeへボランティア紹介を掲載しました。

ボランティア同士のつながりづくりにもつながりました。

1 ボランティア利用登録者数

個人利用登録		グループ利用登録	
新規利用登録者	利用登録者総数	新規利用登録グループ	利用登録グループ総数
1人	63人	5グループ	60グループ

2 広報・啓発事業

	事業名称	備考（内容・啓発先等）
1	生野区ボランティア・市民活動センターだよりの発行（区社協広報誌「ふれあい生野」4面に掲載）	グループ紹介・活動募集等／新聞折込、関係機関（年3回）
2	生野区社会福祉協議会ホームページ・フェイスブックの活用	各講習会、活動募集記事、ボランティアグループの活動掲載
3	ボランティアグループ紹介動画	YouTubeに掲載
4	ボランティアグループ紹介冊子の作成	令和5年度末時点登録ボランティアグループ56団体分

3 ボランティア養成事業

	事業名称	備考（内容・延べ参加人数等）
1	栽培ボランティア養成講座 4月～9月（全12回 予定）	野菜栽培の基礎、栽培ボランティアについて
2	在日高齢者支援ボランティア養成講座 3月16日	在日コリアン講座の意義・目的、歴史と文化の実際、傾聴について

4 活動支援事業

	事業名称	備考（内容・延べ参加人数等）
1	ボランティアルーム貸出 コピー機の活用	延べ263グループ 登録グループ無料利用（用紙持込み）
2	ボランティアデイの開催 令和5年8月17日	延べ154人参加

	※コロナの影響で活動場所が減少傾向にあることから 区民をはじめ施設等にボランティア活動を“見る・知る・体験する”場所や各ボランティア活動紹介を行うとともに新しくボランティアを始めるきっかけづくりを行った。	
3	ボランティア・市民活動センター グループ紹介動画	3月末公開予定

5 登録ボランティアグループ一覧

	グループ名	会員数	設立年月	備考
1	生野区食生活改善推進員協議会 ひまわり会	111	1979年10月	
2	手話サークル生野	17	1982年3月	
3	大阪市スポーツ推進委員生野区協議会	24	1982年5月	
4	生野区健康づくり協議会 カトレア会	54	1992年3月	
5	生野区介護家族 ゆとりの会	19	1993年4月	
6	코리아ボランティア協会	19	1994年1月	
7	生活習慣病予防教室終了者の会	91	1994年4月	
8	大阪市音楽コミュニケーション・ボランティアグループ「ひびき」	6	1994年11月	
9	生野手話サークルレインボー	57	1995年5月	
10	紙芝居 すみれの会	6	1999年4月	
11	生野区音訳 グループかたつむり	18	2000年7月	
12	一般社団法人嗚呼A-yan!!日本をアートで盛り上げる団	7	2003年10月	
13	桔梗の会	30	2004年6月	
14	ヒューマンサポート・カノン	16	2005年1月	
15	おはなしボランティアグループ あじさいブッククラブ	17	2005年1月	
16	生野点訳サークル	18	2005年4月	
17	コリアン子育てサークル たんぼぼ・ポッポ	25	2008年6月	
18	妊産婦支援 いのちの根っこ	8	2008年10月	
19	第9町会三味線サークル	8	2009年11月	
20	唄うももの会	20	2010年1月	
21	在日コリアン高齢者日常生活支援 ボランティアグループ モヨラ	24	2012年1月	
22	生野区まち案内人の会 (いくナビ)	16	2012年4月	
23	輪母ネットワーク	96	2012年5月	
24	小路ドッジボールクラブ グレープハーツ	60	2012年12月	
25	おおさか・いくの・おもちゃ病院	8	2013年6月	
26	創笑科	5	2014年4月	

27	こころと絆プロジェクト	10	2016年7月	
28	おはなしひろば	5	2016年7月	
29	IKUNO サラダボウルプロジェクト	9	2016年12月	
30	もも・ジャンクラブ (MJC)	16	2017年1月	
31	NPO 法人 クロスベイス	24	2017年4月	
32	つるのはしマルシェ実行委員会	16	2017年9月	
33	はっぴい座	10	2017年10月	
34	クレイケアボランティアの会 MARU 生野	5	2017年11月	
35	「いくの大好きっ子」の会	5	2018年2月	
36	はるる企画	7	2018年3月	
37	生野区在日韓国朝鮮人・多文化共生ネットワーク (じゅうみんといる)	12	2018年4月	
38	なんでも相談いらっしゃ〜い	12	2018年4月	
39	たつみお出かけ支援の会	12	2018年6月	
40	一般社団法人 ひとつことつむぐ	3	2018年7月	
41	一般社団法人 いくのもり	4	2019年6月	
42	栽培ボランティアグループ	13	2019年9月	
43	スカーレット	7	2019年9月	
44	まちかど図書館 33・88	8	2020年2月	
45	大阪市生野区ふれあい遊園サクラの樹を守る会	5	2020年3月	
46	ひいらぎの花	5	2021年6月	
47	つながりの場 smile〜すまいる〜	6	2021年12月	
48	みんな de チクチク	5	不明	
49	勝山みんなが集うばおひいさん	5	不明	
50	ラボラトリー・ワーク・グループ大阪	11	2016年3月	
51	スマホボランティアグループ スマスマ	8	2022年4月	
52	いく PA の図書館 ふくろうの森	9	2022年9月	
53	ことほぎ会	5	2022年12月	
54	ORA ニュースを聞く会	23	1989年10月	
55	⑨大阪医療的ケア児・者支援ネットワーク WA! わっしょい	30	2021年11月	登録 令和5年度〜
56	⑨楽護会 ボランティア部	9	2023年5月	登録 令和5年度〜
57	⑨スマイル〜健康ダンス部〜	13	2023年8月	登録 令和5年度〜
58	⑨すもーるすてっぷ 不登校・ひきこもりの家族会	8	2023年9月	登録 令和5年度〜
59	⑨ひなたぼっこサロン	41	2023年6月	登録 令和5年度〜
60	⑨ウクレレ畑	13	2023年5月	登録 令和5年度〜
解散されたグループ				
	七夕の会 (傾聴ボランティアグループ)	11	2014年9月	

6 ボランティア保険の受付

ボランティア活動保険		行事保険	非営利有償活動保険	移送中事故障害保険
個人	グループ	316 件	1 件	0 件
68 人	35 件	13,672 人		
	1,092 人			

地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業報告

少子高齢化の進行や社会経済情勢の変化、地域におけるつながりの希薄化などを背景に、いわゆる「孤立死」に代表されるような社会的孤立など地域における生活課題は複雑化・多様化・深刻化しています。また、認知症高齢者等が増加するなかで、徘徊により道路や線路内で事故にあうなど深刻な問題が発生しています。

これらの問題を踏まえ、地域と行政が一体となって“誰もが安心して暮らしやすい”地域づくりに向け事業実施しました。

1 地域における要援護者の見守りネットワーク事業

〔実施状況〕

1 要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備

行政と地域が保有する要援護者の情報を集約し、地域等への情報提供に係る本人の同意を確認して地域の見守り等につなぎました。

(1) 郵送および個別訪問による同意確認

対象者：(高 齢)要介護 3 以上または要介護 2 以下で日常生活自立度Ⅱ以上の方
(障がい)身体障がい者 1・2 級の障がい者手帳をお持ちの方。

知的障がい者 A・精神障がい者 1 級・視覚障がい、聴覚障がい

3・4 級・音声、言語機能障がい 3 級・肢体不自由 3 級のある方

(難 病)人工呼吸器装着者等、医療機器等への依存が高い方

対象者数：1783 名

回答数： 1132 名 (71.46%)

同意：944 名、不同意：188 名

未回答：651 名 (個別訪問により同意確認中 18%)

(2) 地域への名簿提供 区内 19 地域に対し 6182 名分を提供

2 孤立世帯等への専門的対応

地域社会との繋がりを持たない、社会から孤立した状態で亡くなる危険性の高い要援護者やセルフネグレクトの状態にある方に対して、見守りネットワークがねばり強くアウトリーチを行い、地域の見守り等につなぎました。

〈相談件数〉

訪問	電話	来所	その他	合計
423 件	877 件	142 件	157 件	1,667 件

《相談実人員》

相談実人員	性別内訳		
	男	女	不明
485名	196名	289名	0名

年齢内訳						
0～6	7～17	18～39	40～64	65～74	75～	不明
0名	6名	17名	62名	58名	320名	22名

《属性内訳》

- ・要支援・要介護の高齢者 : 295名
- ・要支援・要介護以外の高齢者 : 67名
- ・生活困窮者 : 12名
- ・難病 : 1名
- ・子育て中の保護者 : 8名
- ・身体障がい者・児 : 20名
- ・知的障がい者・児 : 10名
- ・精神障がい者・児 : 20名
- ・発達障がい者・児 : 4名
- ・その他 : 48名

《ケース会議》

- ・個別ケース会議の開催 40回
- ・個別ケース会議への出席 133回

3 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見

事前に登録している認知症高齢者が行方不明になった場合に、氏名や身体的特徴等の情報をメール・FAXにより協力者に配信し、行方不明時の早期発見につなげました。

協力者：区内地域包括支援センターおよびブランチ、民生委員（128名）

地域関係団体（個人登録者数：20名）、福祉コーディネーター

【交通機関】区内各地下鉄駅、市バス、阪急電鉄、阪神電気鉄道、南海電気鉄道、近畿日本鉄道

【企業】株式会社セブンイレブン・ジャパン、明治安田生命保険相互会社
株式会社テイコク製薬会社、第一交通株式会社

本年度登録者累計：34名

【性別内訳】男性：13名、女性：21名

【年齢内訳】75歳以上：26名、65～74歳：6名、65歳未満：2名

※平成27年度より登録の登録者の見直しを行いました。

警察からの情報提供を受け、現在も登録者数は増加しています。

2 各種会議等への参画

(1) 生野区認知症高齢者支援ネットワーク・在宅支援ネットワーク会議への参画

【実施状況】（年5回 書面での実施を含む）

- ・3 医師会、包括支援センター、ブランチ、各事業所連絡会代表と高齢者が認知症になっても住み続けられる地域づくりへのネットワークを構築

(2) 生野区くらしリセット連絡会議（いくくら会議）への参画

〔実施状況〕（年5回）

- ・連絡会議（隔月1回）に参画

区役所、区内地域包括支援センター、区障がい者機関相談支援センターとともに住居における堆積問題について、関連機関と情報交換および支援方法について協議

こども地域包括ケアシステム

増加傾向にある児童虐待に対応するため、身近な地域での見守りや支援が必要である。地域で埋もれている虐待リスクの高いこども・妊婦を発見し、適切な支援につなげ、児童虐待防止を推進することを目的とします。

1.アウトリーチ/フィールドワーク（地域・子育て支援団体の発掘/育成/支援件数）

1-aアウトリーチ/フィールドワーク行き先分類

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
行政機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
地域関係（子育て広場等）	15	13	6	12	8	5	8	8	12	7	8	9	111
福祉事業所関係	1	1	0	0	1	0	0	1	3	2	1	1	11
学校（小・中・高）関連	0	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	6
保育所・園関係	1	6	1	0	3	1	0	1	2	0	1	1	17
施設関係	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	5
区社会福祉協議会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	1	2	8
合計	19	21	10	13	13	8	10	13	17	9	13	13	159

1-bアウトリーチ/フィールドワークの目的分類

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービスの案内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
情報提供（社会資源）	1	0	0	1	1	0	3	0	1	2	1	2	12
事業周知	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域情報の把握	18	20	8	12	12	8	7	9	16	7	10	10	137
その他	0	1	2	0	0	0	0	4	0	0	1	1	9
合計	19	21	10	13	13	8	10	13	17	9	13	13	159

2.個別相談 (相談対応件数)

個別相談全体の経路と件数

相談経路		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	訪問	0	0	0	1	0	0	4	1	1	0	2	0	9
	電話	0	0	2	4	1	0	0	3	1	1	2	2	16
	来所	2	3	2	0	1	1	2	3	0	1	2	2	19
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
新規合計		2	3	4	5	2	1	7	7	2	2	6	4	45
継続	訪問	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2	1	1	8
	電話	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3	6
	来所	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
継続合計		0	1	0	0	0	0	0	2	4	2	2	4	15
合計	訪問	0	0	0	1	0	0	4	2	4	2	3	1	17
	電話	0	0	2	4	1	0	0	4	2	1	3	5	22
	来所	2	4	2	0	1	1	2	3	0	1	2	2	20
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
総合計		2	4	4	5	2	1	7	9	6	4	8	8	60

2-a個別相談の相談者属性

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	1	1	3	0	2	0	2	0	3	2	5	3	22
家族	1	2	0	0	0	0	2	3	1	0	0	3	12
行政機関職員	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	5
医療機関職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域住民	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
事業団体職員	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	4
専門相談機関職員	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	1	0	6
学校・園職員	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	3
区社協職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
その他	0	1	0	1	0	1	1	0	0	2	0	0	6
合計	2	4	4	5	2	1	7	9	6	4	8	8	60

2-b 個別相談の内容分類

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
経済・生活問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
福祉サービス利用	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
保健・医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子育て相談	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	3
虐待(ハイリスク含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族・家庭問題	0	0	0	1	0	0	1	6	6	2	2	4	22
その他	1	3	3	4	2	1	4	3	0	2	3	2	28
合計	2	4	4	5	2	1	7	9	6	4	8	8	60

2-c 個別相談の繋ぎ先および終結

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
行政機関	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3
専門相談機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
民生児童委員	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
医療機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学校・園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区社協	0	3	0	0	1	1	1	0	0	4	3	8	21
キントーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報共有	0	1	0	1	0	0	2	3	1	0	1	0	9
情報提供	2	0	3	4	1	0	3	4	0	0	1	0	18
経過観察	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	1	0	6
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	2	4	4	5	2	1	7	9	6	4	8	8	60

地域ボランティアによる福祉のまちづくり「ご近“助”パワフルサポート事業」

地域の身近な福祉相談窓口として、各地域に福祉コーディネーターを配置し真に支援を必要とする人と地域におけるボランティアのマッチングを支援するとともに、見守り支援が必要な人を地域の支援の輪に繋げ、地域住民同士が助け合う福祉のまちづくりが自発的に推進されるよう事業実施しました。

1 相談件数等

- (1) 相談受付：3,293件（地域住民：2,906件、関係機関：248件、その他：139件）
- (2) 関係機関連絡数：18,106件
- (3) マッチング等：5,958件
- (4) ボランティア登録者数：225名（新規：17名）

《相談対応事例》

- ・独居で淋しさ、不安でしんどくなっているとランチから情報をいただき訪問した。
→話を聞くと落ちつかれ、安心される。
- ・89才の女性の方が、1人の時に倒れたりしたら心配と相談。
→大阪市緊急事業システム事業のことを説明して申し込みを代理で手続き。
- ・コロナ禍の中高齢者より外出せず体調が悪いと連絡受ける。
→各ボランティアに伝えて安否確認を行う。
- ・田舎に帰省中、自宅植木の水やりをしてほしいとの依頼。
→調整し、ボランティア2名が1日1回水やりを行うことになった。

2 見守り活動等

- (1) 区社協・関係機関・団体等との連携による見守り活動を実施しました。
- (2) 福祉コーディネーターの個別の対応ケースについて、「まちづくり協議会」の定例会議で報告し情報交換を行いました。

3 会 議 等

- (1) 定例連絡会：毎月第1水曜日基本に各地域福祉コーディネーターの連絡会を開催し、各地域の情報および相談対応について共有。
- (2) 定例連絡会后、福祉コーディネーターが「広報・研修会・交流会」の3グループに分かれ、各々で企画検討会議を実施。

ボランティアとの交流会では、各地域のボランティア活動に注目した19地域×1分の動画を撮影し、交流会の場で視聴し、他の地域がどのようなボランティア活動をしているのか、どのようなコーディネートをしているのか、他地域との情報交換を行いました。また、新たな居場所、地域の中でのレクリエーションで活用していくことを目標に「脳トレカジノ」を体験しました。

生活困窮者自立支援事業（くらしの相談窓口）

生野区役所3階31番窓口相談窓口を設け、経済的困窮状態にある方を中心に、課題解決に向けた支援を行いました。また、「8050問題」として、知られるような高齢の親と、働いていない子どもの世帯や、複合的な課題がある世帯の相談にも対応し、ケースの解きほぐしをしながら、世帯にかかわる関係機関と連携し、重層的支援に繋がるよう支援しました。

【令和5年度 新規相談受付数】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
33	34	32	33	43	32	44	42	20	46	42	34	435

【相談者の傾向】

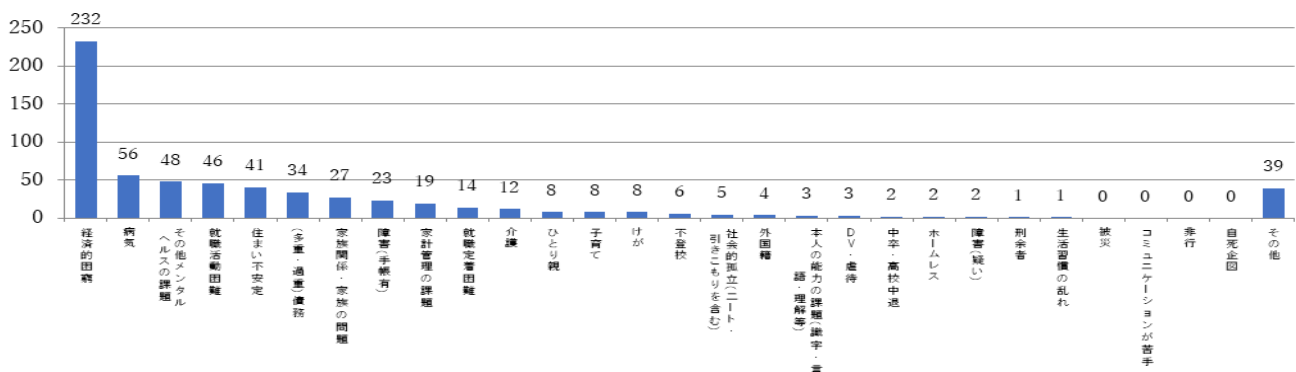
- ・性別は、男性が52.6%、女性46.8% 男性からの相談が少し多い状況。
- ・年齢は8割弱が10代から64歳までの稼働年齢層からの相談が8割となっている。

【年代別】

10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65歳以上	不明	合計
4件	48件	48件	43件	75件	58件	77件	2件	325件

年齢別にみると、65歳以上が77件となっており、一番多い件数となった。その次に50歳代からの相談が多い。ここで注視したいのは20代30代と働き盛りの方、仕事なくなるような年齢ではない方からの相談も一定数あるということ。年齢問わず生活に困窮する世帯が多くなってきている。

【相談内容】



- ・経済的困窮が 232 件（7 割強）
- ・病気が 2 割弱、その他のメンタルヘルスが 1 割強となっている。
- ・病気やメンタルヘルスの課題があり、求職活動が困難な状態に陥っている方が一定数いる状況。

【窓口での食糧支援について】

当窓口相談に来た時にはすでに手持ち金がなく、食糧もない状態の方については制度につながるまでの間の支援として、食糧支援を行っている。窓口にて、災害用備蓄などをストックしており、必要な方にお渡ししている。

【令和 5 年度 窓口での食糧支援件数】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
2 件	2 件	2 件	4 件	4 件	4 件	1 件	5 件	3 件	3 件	1 件	2 件	33 件

【社会貢献事業の利用について】

「大阪しあわせネットワーク」のうちの一つ。「生活困窮者レスキュー事業」を利用し、制度につながるまでの間の支援、敬愛的困窮状態の方に 10 万円までの現物給付を行うことによって、自立した生活を営むことができるよう支援する仕組みです。

当窓口では大阪府社会福祉協議会の社会貢献支援員と社会福祉法人に所属する CSW とともに、自宅訪問し、真に必要な現物給付を行っている。

【令和 5 年度 社会貢献事業相談件数】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
0 件	3 件	0 件	3 件	0 件	2 件	0 件	1 件	1 件	3 件	2 件	2 件	17 件

【法律相談の利用について】

区役所の法律相談とは別に、生活困窮者支援事業の一環として、定例法律相談と随時相談を設けている。生活困窮者支援事業を担当している弁護士 2 名が交代制が対応。（東ブロックは生野区、東成区、鶴見区の 3 区）生活困窮者の自立の促進を図るために必要な事業として実施されている。

【法律相談実績数】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
3 件	1 件	4 件	4 件	10 件	6 件	4 件	7 件	3 件	3 件	3 件	4 件	52 件

※このうち債務整理に係る相談は 42 件となっている。

【会議の開催・参加】

- ・支援調整会議 24 回開催（主たる参加者：区役所保健福祉課課長代理、担当係長、会計年度職員、生活支援課就労支援担当係長、精神保健福祉士、つながる場会計年度職員、生野区社会福祉協議会グループ管理者、見守り支援室職員、他、ケースにかかわりのある職員）
- ・東成区・生野区 CSW 合同連絡会 年 3 回（7 月、11 月、3 月）
- ・生野くらしリセット会議・支援会議 年 1 回
- ・つながる場 1 回参加
- ・北・東ブロック会議 年 4 回以上参加、うち 1 回は主催となっている。

生活福祉資金貸付事業報告

1 生活福祉資金福祉資金…〈含む教育資金〉

	電話相談	窓口相談	申込用紙 交付	貸付 件数	不承認 数	償還 対応	完済	自立支援 連携件数	
4月	37	23	6	3	0	27	5	2	
5月	26	17	5	2	0	10	3	4	
6月	36	21	6	4	0	21	3	5	
7月	29	26	7	1	0	9	3	3	
8月	47	31	12	6	0	10	6	0	
9月	48	39	11	3	0	22	3	0	
10月	42	33	8	4	0	17	15	0	
11月	30	19	6	2	0	9	0	0	
12月	32	26	9	0	0	17	1	0	
1月	47	36	16	4	0	10	2	3	
2月	80	59	21	5	1	18	0	3	
3月	58	50	12	5	0	14	1	0	
合計	512	380	119	39	1	184	42	20	

(相談件数は延べ人数)

2 通常緊急小口資金…(H28.4月から貸付開始)

	電話相談	窓口相談	申込用 紙交付	貸付 件数	不承認 数	償還 対応	完済	自立支援 連携件数
4月	9	7	2	2	0	1	1	7
5月	15	13	3	0	1	0	1	11
6月	13	8	1	0	1	0	0	9
7月	13	11	4	0	2	0	0	13
8月	11	8	3	1	0	0	0	10
9月	8	5	2	0	1	0	1	7
10月	11	7	2	1	0	0	0	7
11月	19	12	5	0	0	0	0	17
12月	21	13	6	0	4	0	1	18
1月	15	8	3	1	0	0	0	16
2月	18	13	3	2	0	0	1	17
3月	15	11	3	1	1	0	0	16
合計	168	116	37	8	10	1	5	148

(相談件数は延べ人数)

3 通常総合支援資金…〈含む離職者支援・臨時特例つなぎ資金〉

	電話相談	窓口相談	申込用紙交付	貸付件数	不承認数	償還対応	完済	自立支援連携
4月	5	3	1	1	0	0	0	5
5月	11	5	1	0	0	0	0	6
6月	5	3	0	0	0	0	0	3
7月	6	4	3	0	1	0	0	8
8月	4	3	1	0	0	0	3	1
9月	3	2	1	0	0	0	1	1
10月	5	3	1	1	0	0	2	3
11月	9	7	2	0	0	0	0	8
12月	11	6	1	0	1	3	0	5
1月	6	3	2	0	0	4	1	7
2月	3	1	0	0	0	3	0	3
3月	2	1	0	0	0	0	0	2
合計	70	41	13	2	2	10	7	52

(相談件数は延べ人数)

4 コロナ感染症 緊急小口資金等 償還猶予・少額返済申請

	電話相談	窓口来所	申請件数		意見書作成	自立支援連携件数
			償還猶予	少額返済		
4月	72	58	12	0	9	3
5月	33	29	7	0	4	2
6月	65	52	8	0	3	1
7月	48	42	8	0	3	0
8月	39	19	4	0	2	0
9月	61	57	17	0	13	4
10月	71	69	15	1	14	28
11月	68	59	8	0	8	10
12月	59	52	5	3	5	10
1月	48	39	4	4	3	5
2月	55	49	5	7	5	16
3月	59	43	7	4	7	23
合計	678	568	100	0	76	102

5 コロナ感染症 緊急小口資金等 フォローアップ支援事業

	文書送付	電話件数	面談件数	償還可能者リスト掲載者数	調査意見書作成者数	自立支援連携件数
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	62	51	4	0	0	0
9月	2	67	5	0	0	0
10月	0	17	6	5	1	3
11月	18	43	7	0	0	1
12月	10	44	9	20	0	2
1月	18	34	4	14	0	1
2月	9	59	12	15	0	3
3月	12	29	4	14	0	1
合計	131	344	51	68	1	11

6 不動産担保貸付(リバースモーゲージ)一般対象(土地評価額1000万円以上)

	電話相談	窓口相談	貸付申請	貸付承認件数	不承認数(含む取下)	自立支援連携件数
4月-3月	5	3	0	0	0	2

(相談件数は延べ人数)

- ・要保護者向け(土地評価額 500 万円以上)の不動産担保貸付は、区保健福祉センター生活支援受付面接が担当(取扱件数は不明)

あんしんさぽと(日常生活自立支援)事業報告

あんしんさぽと(日常生活自立支援)事業は、認知症や知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方の権利擁護に資することを目的とし、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス等利用援助、金銭管理サービス、預かりサービスなどを行いました。

生野区の事業開始当初は契約者が 11 名であったが、令和 6 年 3 月末現在の契約数は、145 名でした。

契約者内訳				
認知症	知的 障がい	精神 障がい	その他	合計
73件	26件	46件	0件	145件

相談延べ件数			
電話・来所による相談		訪問による相談	
認知症	1,440件	認知症	1,748件
知的 障がい	846件	知的 障がい	578件
精神 障がい	1,922件	精神 障がい	1,083件
その他	27件	その他	4件
計	4,235件	計	3,413件

※ 事業開始後、累計で 死亡 217名、
解約（成年後見制度への引継ぎ含む）
79名、移管 24名

介護予防事業報告

介護予防教室事業では、要支援、要介護状態になることを防ぐとともに、できる限り自立した生活を送り、自己実現を達成できるよう、65歳以上の対象者に対して次の事業を実施しました。

介護予防教室事業「いきいき教室（はーとちゃん教室）」

- ・介護予防を目的とした内容にて、区内 19 地域の会館等で毎月 1 回いきいき教室・はーとちゃん教室として開催。 ※コロナウイルス感染予防のため中止の場合あり。

- ・地域との連携・協働の推進

実施回数 227回 のべ参加者 3,646名

居宅介護支援事業報告

介護サービスの内容を本人、家族等と相談しながら適切にサービスが受けられるよう、平成 12 年度より介護保険法にもとづく居宅介護支援事業を大阪府の指定を受け実施してきました。

要介護 1～5	231 件
要支援 1～2	136 件

地域包括支援センター事業報告

1 地域包括支援ネットワークの構築

(1) 地域ケア会議の開催

〔実施状況〕

- | | |
|-----------------|-----|
| ・個別ケース地域ケア会議 | 16回 |
| ・事例の振り返りと課題抽出会議 | 1回 |

- | | |
|---------------------|---------------|
| ・ 自立支援型ケアマネジメント検討会議 | 主催 6 回 参加 9 回 |
| ・ 見えてきた課題のまとめ | 6 回 |

(2) 小圏域会議の開催

〔実施状況〕

- ・ 林寺地域
開 催：4月19日、5月17、23日、6月7、8、20、21日
7月19日、9月20日、10月18日、11月10、13日
12月20日、令和6年2月21日、3月27日（計15回）
内 容：スマホ講座、75歳以上独居高齢者見守り訪問、体力測定、
相談から見える地域の課題と今後の連携について等
出席者：地域役員、包括、認知症施策担当
- ・ 生野地域
開 催：5月12日、6月8日、9月13日（計3回）
内 容：熱中症予防訪問による高齢者実態把握と見守りについて
出席者：地域役員、包括、福祉コーディネーター
- ・ 西生野地域
開 催：6月29日、10月17、26日、令和6年2月22日（計4回）
内 容：総合相談から見えてきた課題の共有等について等
出席者：地域役員、包括、福祉コーディネーター
- ・ 舍利寺地域
開 催：4月21、26日、6月9日、8月17日、9月7日、11月17日
12月21日、令和6年3月21日（計8回）
内 容：体力測定会やちーむおれんじについて周知、スマホ講座
出席者：地域役員、福祉コーディネーター、社会福祉協議会
包括、認知症施策推進担当
- ・ 東桃谷地域
開 催：6月29日、8月22日、9月28日、10月5日、10、18日（計6回）
内 容：総合相談から見えてきた課題の共有。健康教室や体力測定会、
他強化型包括支援センターの情報提供。
出席者：地域役員、民生委員長、包括 計 36 回（5 地域）

(3) 生野区訪問介護事業者連絡会の開催

〔実施状況〕

- ・ 開催回数 11 回（運営委員会 6 回）
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の防止を図りながら状況に応じた研修や運営委員会を開催した。
- ・ 4 包括協働事業、生野区地域包括支援センターが事務局を担っている。

(4) 生野区グループホーム・小規模多機能ホーム連絡会の開催

〔実施状況〕

- ・開催回数 8 回
- ・2 カ月に 1 回連絡会を開催し研修の企画、情報交換を行った。

(5) 生野区内地域包括支援センター連絡会の開催

〔実施状況〕

- ・開催回数 12 回（月 1 回の定期開催）
- ・区役所高齢担当職員も交え、各包括の取り組み、情報交換、協働事業の検討・実施・進捗報告について会議を行った。

(6) 社会貢献事業連絡会(大阪府社協)への参加

〔実施状況〕

- ・開催回数 2 回
- ・生野区・東成区合同 CSW 連絡会。研修会や情報交換会を行った。

(7) 地域密着型運営推進会議への参加

・グループホームあさひ	6 回	・アミライフ林寺	6 回
・よりあい処 菜の花	4 回	・おがわ苑	6 回
・くつろぎデイサービス夢の箱	2 回	・リライフプラス	1 回
・あいおい生野西ふらす	1 回	・リライフ	1 回
・あいおい生野西	1 回	・リライフアップ	1 回

(8) 生野区くらしリセット連絡会議および地域見守り P T 会議への参画

〔実施状況〕

- ・開催回数 6 回
- ・区役所、各地域包括支援センター、障がい者相談支援センターより個別ケースの報告、検討、情報共有、振り返り等を行った。

(9) 高齢者の介護予防と生活支援を考える会議への参画

〔実施状況〕

- ・開催回数 6 回
- ・区役所、各地域包括支援センター、障がい者相談支援センター、区社協生活支援コーディネーター。取り組み報告、情報の共有を行った。

(10) 東生野夜間中学校(在日外国籍住民)への福祉情報の啓発活動

〔実施状況〕

- ・開催回数 1 回
- ・東生野夜間中学校に出向き、主に在日外国籍高齢者に地域包括支援センターの周知や行

政サービス等の情報提供を行った。

(11) つながっていくの会議への参画(民間事業者との見守り連携)

〔実施状況〕

- ・つながっていくの会議（孤立死をなくす民間事業所との連携検討会議）に参画。

2 認知症支援ネットワークの構築

(1) 在宅医療ネットワーク支援会議（医療・保健・福祉のネットワーク構築）、認知症高齢者支援ネットワーク会議（認知症高齢者支援ネットワークの構築）の事務局

〔実施状況〕

- ・会議開催は毎月1回。内、事例検討会（1回）、多職種連携研修（1回）、認知症講演会（1回）を開催。
- ・3月9日 区民向けの認知症予防、在宅医療支援の講演会及びシンポジウム
参加者 300名
第1部 講演会 認知症当事者のメッセージ「私は私らしく生きる」
講師：写真家・認知症当事者 下坂 厚
第2部 講演会 まだ間に合う！今すぐ始める認知症予防
講師：筑波大学名誉教授 朝田 隆

(2) 関係者会議（認知症初期集中）

〔実施状況〕

- ・開催回数2回
- ・事務局を担い、市、市社協、区、オレンジチーム、区内包括で認知症初期集中支援チームの関係者会議を開催し、事業の報告を行った。（計2回）

(3) 組織代表者級会議開催

〔実施状況〕

- ・開催回数2回
- ・事務局を担い10月と2月に組織代表者級会議を開催し取り組み等の報告を行った。

(4) 実務者レベルの会議（ワーキングチーム会議）の開催

〔実施状況〕

- ・開催回数11回
- ・毎月1回、認知症ネットワーク会議の実働部隊として研修や情報交換等

いくみんお守りキーホルダー



申込者数
3,237名

(5) いくみんお守りキーホルダーの登録・配付

〔実施状況〕

- ・新規に申込みのあった人に配付

3 総合相談支援業務・権利擁護業務

(1) 電話、来所、訪問による相談対応

〔実施状況〕

電話	6,526件	来所	991件		
訪問	1,850件	その他	87件		
				相談件数合計	9,454件

(2) 総合相談・権利擁護相談の振り返り会議の開催

〔実施状況〕

- ・計12回開催。
毎月1回の課内会議にて相談支援についての振り返りを実施。

(3) 総合相談窓口(ブランチ)連絡会および行事の開催

〔実施状況〕

- ・計13回開催。
スキルアップのための研修会、事例検討会等

(4) 高齢者虐待防止ネットワークの構築

〔実施状況〕

- ・8月16日 区内居宅介護支援事業者、訪問介護等介護保険事業者を対象に、高齢者虐待防止と権利擁護研修会を開催。

(5) 在日外国籍高齢者の相談対応の充実

〔実施状況〕

- ・毎月4~5件程度の在日外国籍高齢者の相談を受けている。

(6) 介護家族の会（楽護会）の運営支援

〔実施状況〕

- ・計 12 回開催。（月 1 回の定例開催）
- ・奇数月第 2 火曜日、偶数月第 3 木曜日に定例で開催。
- ・事務局として、会の自主的な運営の支援。
- ・勉強会、参加者同士の交流、介護負担の軽減、情報提供などをおこなっており
毎回 10 名程度が参加。

(7) 家族介護支援教室の開催

〔実施状況〕

- ・計 6 回開催
- ・生野区社会福祉協議会会議室で実施。（内ブランチとの共催 4 回）
- ・YouTube 配信での教室は継続開催した。

(8) 高齢者向け住宅事業者連絡会への参画

〔実施状況〕

- ・毎月 1 回の運営委員会にオブザーバーとして参加

(9) 認知症予防連続講座（おかちやま脳トレ教室）の開催

〔実施状況〕

- ・計 8 回開催
- ・スマホ講座、姿勢と運動、体力測定、栄養等について講習
運動・栄養・認知症予防の冊子を配布

4 包括的継続的マネジメント

(1) ケアマネジャーへの個別支援

〔実施状況〕

- ・合計 1,385 件
- ・支援方針の助言、困難事例への対応、地域ケア会議の開催。

(2) 生野区居宅介護支援事業者連絡会の開催

〔実施状況〕

- ・情報提供及び研修会などを実施（計 11 回）
- ・生野区内地域包括と連絡会運営委員により研修の企画など、事業の運営をおこなっている。生野区地域包括支援センターが事務局を担う
(研修内容)
医療との連携、法令遵守、介護保険外サービス、人権、生活保護についてなど

(3) 生野区主任介護支援専門員連絡会の開催

〔実施状況〕

スーパーバイズの力量向上を目的として、2カ月に1回、コーチングや気づきの事例検討会等の研修会を開催（計9回）

5 介護予防ケアマネジメント業務

（1）介護予防支援業務（要支援1・2認定者）

〔実施状況〕

- ・担当者数 6,366件（計画作成委託率 約99.7%）
- ・ケアプラン作成、一部委託先へのプラン確認・指導・助言を実施

認知症初期集中支援推進事業報告

「認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることができる社会」を実現するため、適切な支援につながっていない認知症初期の方を早期発見・早期診断・早期支援に結び付けました。また、日常生活圏域において構築してきた認知症の方を支援するネットワークを活用し、早期発見・早期診断・早期支援機能が自律的に機能し、認知症の方を支援する地域の体制を構築しました。

《電話、来所、訪問による相談対応》

〔実施状況〕

電話 215件 来所 24件 訪問 107件
相談件数 合計 346件

《訪問支援対象者数》 83件

《月別訪問のべ件数》

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
98	104	160	126	95	129	110	96	66	63	74	106	1,226

《年齢・性別別内訳》

	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	合計
男性	1	3	6	8	12	3	1	34
女性	2	0	4	10	17	9	7	49
合計	3	3	10	18	29	12	8	83

《世帯類型別内訳》

独居	夫婦	きょうだいと同居	未婚の子と同居	子世帯と同居	配偶者と子と同居	その他親族と同居	合計
41	16	3	12	4	2	5	83

《相談・紹介経路別内訳》

本人	2	医療機関（開業医）	2
家族（同居）	6	医療機関（病院）	3
家族（別居）	7	薬局	1
家主・管理人	1	区役所（ケースカー）	1
不動産会社	0	警察	0
地域包括支援センター	53	銀行	3
見守り相談室（区社協）	1	郵便局	1
近隣住民	0	ブランチャ	2
町会（町内会長）	0	オレンジチーム	0
地域支援担当（区社協）	0	ボランティア	0
その他	2	合計	83

《介入前》

未申請	申請中	区変中	自立	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
50	14	2	0	9	2	4	0	2	0	0

《介入後》

未申請	申請中	区変中	自立	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
5	5	2	2	15	3	33	3	6	1	1

《認知症の診断状況》

鑑別診断	無し（支援中、死亡も含む）	計
53	30	83

生活支援体制整備事業報告

1 ニーズと地域資源の把握

(1) 地域ケア会議、小圏域会議等への出席、地域へのヒアリング

地域ケア会議等に積極的に出席し、区内高齢者の生活課題を把握しました。地域の会議の参加やヒアリングを通して、地域課題を分析し、取り組みにつなげています。

(2) つどいの場・活動の調査

高齢者の社会参加を促進し、生きがいの創出や介護予防につながるよう、区内の高齢者が参加できるつどいの場・活動情報を集約しました。各地域活動、老人センター、老人クラブ、包括、生涯学習、区内施設、NPO、住民団体、ボランティアグループなどの多様な主体への聞き取りを行いました。

(3) 高齢者の生活に関わる地域資源アセスメント

高齢者の生活に関する地域資源（買い物、病院、銭湯など）を把握し、2層協議体にて地域住民と地域アセスメントを行いました。課題として見えてきた買い物については、区全体として高齢者の徒歩圏内のスーパーを地図に落とし込み、買い物に困っている高齢者が多いと想定される地域をアセスメントしました。

(4) その他

区内の高齢者が地域の中で気軽に「食べる、学ぶ、運動する」をテーマに19地域より地域資源の聞き取りを行い、「いくので憩う」に取りまとめました。また、100歳体操の聞き取りや、区内のスマホ講座を区全体として取りまとめました。その他、介護予防に資する住民主体の通いの場の調査を行いました。

2 協議体の開催

高齢者の介護予防と生活支援を考える会議を実施

(1) 第1層（区レベル）協議体の開催

令和5年5月、7月、9月、11月、令和6年1月、3月 計：6回開催

内容：生活支援体制整備事業の取り組み計画と報告、介護予防ポイント事業、高齢者のはたらく場、健康ダンスの取り組み、外国籍住民と地域の交流、つどいの場マップの作成、二層協議体や各包括圏域ごとに見えてきた課題の共有、結びファーム、買い物支援の取り組み、各地域の取り組み状況 等

(2) 第2層（日常生活圏域レベル）協議体の開催

各包括圏域（生野区包括、東生野包括、鶴橋包括、巽包括）ごとに計6回開催。

内容：高齢者の生活に関わる社会資源（スーパー、病院、集いの場等）の地域アセスメント

3 地域資源・サービスの開発

ニーズに応じた介護予防・生活支援サービス（居場所、支え合い活動等）の立ち上げ・継続・拡充支援、担い手養成講座、活動の場の発掘を行いました。

(1) 栽培ボランティア養成講座（6期生）

（令和5年4月～9月 全12回、参加者延べ72名）

男性の生きがいやつながり作りを目的とした栽培ボランティア養成講座を開催。結びファームにて野菜の育て方を学び、収穫した野菜を地域の子ども食堂等に届ける「ボランティア体験」を行いました。ボランティア担当と連携した「ボランティアって何だろう」企画や、「栽培ボランティアグループとの交流会」を企画し、講座終了後もボランティアや地域活動につながるようコーディネートを行いました。

(2) 10歳若返り健康ダンス教室、ダンスリーダー養成講座

(令和5年11月～1月 全10回、参加者延べ450名)

高齢者が楽しく介護予防に取り組むきっかけとなるよう、「10歳若返り健康ダンス教室」を開催。
(大阪府主催「10歳若返りプロジェクト」の受託法人日本ストリートダンススタジオ協会と共催)
認知症予防プログラムを取り入れたダンスレッスンと認知機能・体力テストのほか、令和5年度は「生活習慣」に焦点を当てたプログラムを展開しました。各関係機関と連携し、見守り散歩について(生野区警察)、認知症講座(認知症初期集中支援チーム)、介護予防ポイント事業について(NPO法人フェリスモンテ)、スマホ講座(まちづくりセンター)についての講座を企画しました。

(3) スマイル～健康ダンス部～の立上げ支援

令和4年度の「健康ダンス教室、ダンスリーダー養成講座」の修了生を対象に「ダンスリーダー交流会」を開催し、健康づくりに取り組む自主グループの立上げ支援を行いました。話し合いを重ね、活動場所の調整や、自主活動していけるような後方支援、ボランティア活動の場の発掘やコーディネートなどを行いました。現在は、ボランティア登録に至り、脳トレ教室、認知症カフェ、保育園、令和5年度のダンス教室等でボランティア活動を行うことができ、活躍の場が広がっています。

(4) 栽培ボランティアグループの継続支援

活動を継続していけるよう、相談に応じた後方支援を行いました。栽培ボランティア養成講座受講生とボランティアグループの交流会を開催し、活動につながるようマッチングを行いました。また、地域でのボランティア活動の調整を行い、活躍の場を広げることができました。

(5) スマホ講座・相談会の立上げ支援

区内のスマホ相談会・講座情報を区全体としてまとめ、未開催の地域などでもニーズに応じて開催していけるよう、働きかけを行いました。新たに複数の地域でスマホ相談会の開催に至りました。また、スマホボランティアグループの活躍の場が広がるよう地域とコーディネートを行いました。

(6) 各地域におけるつどいの場の立上げ支援

地域のニーズに応じた居場所やつどいの場の立上げ・継続支援を行い、複数の地域で新しい居場所が立ち上がりました。サロン、スマホ相談会、男性の居場所(健康麻雀や将棋等)、脳トレカジノ、スリーアイズ、ノルディックウォーキング等

(7) 買い物支援の取り組み

協議体から見てきた「買い物」の課題に対して、区全体としてアセスメントした情報を地域と共有し提案を行いました。その後、地域向けの移動販売説明会を開催し、取り組みを進めています。

(8) 移動支援の取り組み

区まちづくり課と連携し、区内の移動支援を行うNPO法人や団体に聞き取りを行い、福祉こうつう会議の現状と課題、今後の方向性について検討しました。

(9) 多文化共生の取り組み

多文化共生と支え合いの地域づくりを推進するため、外国籍住民と地域住民の顔の見える関係作り

に取り組みました。日本語学校と連携し、地域での交流会等の開催に向けて働きかけを行いました。

(10) 認知症になっても暮らし続けられる地域づくり

認知症強化型生野区地域包括支援センターと連携し、ちーむオレンジの立上げ支援等を行いました。

(11) 介護予防ポイント事業と連携した取り組み（活動者の発掘、担い手の養成等）

一層協議体にて、介護予防ポイント事業の現状と課題を共有し、活動者の不足という課題に対して、積極的に後方支援に取り組んできました。広報誌への掲載や講座、地域等で周知を行い、個別研修の開催に向けた調整等を行いました。新たに 25 名が登録に至り、活動につながっています。

4 サービス実施情報の提供・周知

(1) 生活支援コーディネーターが調べた情報誌「いくのでいこ（憩）う」の発行（3 回発行）

号	内容
第 11 号	<ul style="list-style-type: none">・生活支援コーディネーター紹介・いくのでちょこっと食べるマップ・新しくできた集いの場の紹介・地域のおもしろ発見
第 12 号	<ul style="list-style-type: none">・生活支援コーディネーター活動報告・いくのでちょこっと学ぶマップ・ノルディックウォーク、お散歩コースの紹介・地域のおもしろ発見
第 13 号	<ul style="list-style-type: none">・男性の居場所の紹介・いくのでちょこっと運動マップ・広がっています！百歳体操・地域のおもしろ発見

周知先：各地域会館・老人憩いの家、区内地域包括支援センター、ブランチ、老人福祉センター、くらしの相談窓口、生野区役所、区内施設（区民センター、スポーツセンター、図書館、プール）、一層協議体、生野区居宅介護支援事業者連絡会、生野区訪問介護事業者連絡会、区在宅・認知症高齢者支援ネットワーク会議、連合振興町会長会議、民生委員協議会、福祉コーディネーター連絡会、老人クラブ、取材先、地域ケア会議や小圏域会議、つどいの場等での配布等

(2) 各会館の行事一覧チラシの発行と周知

各会館・老人憩いの家で開催されている行事（つどいの場）を地域ごとにとりまとめ、チラシを作成。各地域の福祉コーディネーターが近隣のスーパーや郵便局、喫茶店などの拠点に働きかけて配架していけるよう、後方支援を行いました。

5 ニーズと地域資源のマッチング

ニーズや相談に対して、地域の様々な主体による活動情報を紹介し、個別にマッチングを行いました。

令和5年度 生野区老人福祉センター事業報告（月別）

月	老人福祉センター				生野区老人クラブ連合会	
	行事等	人数	健康増進関係	人数	行事等	人数
4月	世話人会	20	健康セミナー【前期】(全5回)	19	区老連定例役員会	5
	栽培ボランティア講習①②③	13	①「流行り歌ビクス」		区老連定例委員会	10
	スマホよろず相談	8	いきいき百歳体操	206	区老連臨時役員会	3
	ロビーラジオ体操	93			区老連女性部長会	11
					区老連広報部会	5
5月	世話人会	28	健康セミナー【前期】(全5回)	19	区老連定例役員会	6
	栽培ボランティア講習④	3	②「関節疾患の治療と予防」		区老連定例委員会	13
	お楽しみ会5月 「頭と体のセルフケア講習」	16	いきいき健康体操	215	区老連女性部長会	8
	生野警察交通安全啓発活動(2回)	33				
	韓国高齢者団体視察団文化交流	24				
	スマホよろず相談	6				
	ロビーラジオ体操	98				
6月	世話人会	24	健康セミナー【前期】(全5回)	17	区老連定例役員会	5
	輪投げ練習会	14	③「口腔ケア」		区老連定例委員会	12
	輪投げ大会	26	いきいき百歳体操	199	区老連女性部長会	12
	栽培ボランティア講習⑤⑥	10	健康ダンス シーズンⅠ①～④	88	健康ウォーキング (京都三室戸寺)	
	お楽しみ会6月(おりがみ脳トレ)	9			女性部社会見学 (天王寺動物園)	29
	生野警察防犯啓発活動(1回)	24				
	スマホよろず相談	5				
	ロビーラジオ体操	101				
7月	世話人会	23	健康セミナー【前期】(全5回)	16	区老連定例役員会	6
	工作ボランティア講習① 「麻紐工作と六角形袋おりがみ」	20	④「虚血性心不全の治療と再発予防」		区老連定例委員会	12
	栽培ボランティア講習⑦⑧	8	いきいき百歳体操	216	区老連女性部長会	9
	演芸会	136	健康ダンス シーズンⅠ⑤	24		
	施設運営委員会	12				
	生きがいと健康づくり総合推進会議	12				
	スマホよろず相談	5				
	ロビーラジオ体操	115				
8月	世話人会	17	いきいき百歳体操	187	区老連定例役員会	5
	盆踊り練習	13	健康ダンス シーズンⅡ①②③	53	区老連定例委員会	10
	小夏まつり	86			区老連女性部長会	11

月	大人のぬり絵	13			単位会長・女性部長合同 研修会	26
	工作ボランティア講習② 「麻紐工作と六角形袋おりがみ」	19				
	スマホよろず相談	5				
	ロビーラジオ体操	88				
9 月	世話人会	23	健康セミナー【前期】(全5回)	15	区老連定例役員会	4
	文化祭実行委員会	22	⑤「加齢による目の病気の予防」		区老連定例委員会	9
	アロマセラピー講習(全4回)①②	34	いきいき百歳体操	155	区老連女性部長会	8
	栽培ボランティア講習⑨	5	いきいき百歳体操(指導)①②	33	区老連広報部会	6
	お楽しみ会9月「体力測定し てみませんか」	18	健康ダンス シーズンⅡ ④⑤	41	いくのゆうゆうクラブ大 会(生野区民センター)	229
	ロビーラジオ体操	102			社会奉仕の日	382
				ねたきり高齢者友愛訪問	1	
10 月	世話人会	26	健康セミナー【後期】(全5回)	25	区老連定例役員会	6
	文化祭実行委員会	12	①「オーラルフレイルについて」		区老連定例委員会	9
	お楽しみ会10月「ものづくり」 モバイルづくり	19	いきいき百歳体操	228	区老連女性部長会	10
			健康ダンス シーズンⅢ ①②③	57	区老連広報部会	4
	自衛消防訓練	38	第22回区民スリーアイズ大会	155	女性部長押絵準備	10
	アロマセラピー講習(全4回)③④	34	(生野スポーツセンター)		区老連グラウンド・ゴル フ大会(兵庫県小野市こ だまの森)	66
	生野警察防犯啓発活動(2回)	30				
ロビーラジオ体操	110					
11 月	世話人会	25	健康セミナー【後期】(全5回)	24	区老連定例役員会	6
	シニアスクール(全5回)	15	②「薬剤師に聴きたい薬の事」		区老連定例委員会	12
	①「健康長寿の秘訣」		健康ダンス シーズンⅢ④⑤	32	区老連女性部長会	9
	お楽しみ会11月 「絆ノートの書き方セミナー」	12	いきいき百歳体操	171	第23回文化祭(IIK 共催 事業)準備・開催・片付	642
					物づくり体験	36
	第23回文化祭(IIK 共催事業) (準備・開催・片付)	642			「豚まんづくり」蓬萊本館	
	スマホよろず相談	4			88歳長寿お祝い	68
ロビーラジオ体操	82					
	世話人会	26	健康教育&結核相談	7	区老連定例役員会	4
	シニアスクール(全5回) ②「あべのタスカル見学&防災 学習」	15	健康セミナー【後期】(全5回)	23	区老連定例委員会	8
			③「泌尿器障害の治療と予防」		区老連女性部長会	7
			いきいき百歳体操	161	女性部押絵講習会	16
シニアスクール(全5回) ③「昭和歌謡で踊ろう」	16			女性部スリーアイズ大会 (生野区民センター)	39	

12月	シニアスクール (全5回) ④「The 科学実験 ウソ発見器って何？」	14				
	クリスマス会 (生野保育所)	39				
	栽培ボランティア講習⑫	1				
	スマホセミナー ① 「基本編 LINE とスマホ決済」	16				
	スマホよろず相談	1				
	ロビーラジオ体操	97				
	年末大掃除	31				
1月	世話人会	21	健康セミナー【後期】(全5回)	23	区老連定例役員会	6
	お楽しみ会1月 編物講習①	11	④「爪の病気の予防」		区老連定例委員会	11
	シニアスクール (全5回)	13	健康ダンス シーズンIV①②③	52	区老連女性部長会	8
	⑤石加工体験「勾玉づくり」		いきいき百歳体操	149	区老連スリーアイズ大会 (生野区民センター)	58
	スマホセミナー ② 「基本編 防災講座」	14	いきいき百歳体操 (指導) ③④	32		
	生野警察防犯啓発活動 (3回)	34				
	スマホよろず相談	1				
	ロビーラジオ体操	98				
2月	世話人会	20	健康セミナー【後期】(全5回)	18	区老連定例役員会	5
	お楽しみ会2月 編物講習②	10	⑤「地域包括支援の役割」		区老連定例委員会	12
	お楽しみ会2月 認知症対策	26	健康ダンス シーズンIV④⑤	33	音楽の集い (IIK 共催事業) (生野区民センター)	287
	普通救命講習 (AED 講習)	5	いきいき百歳体操	196		
	音楽の集い (IIK 共催事業) (生野区民センター)	287			区老連春季遊歩会 (京都北野天満宮)	102
	東ブロック老人福祉センター 交流卓球大会 (東成スポーツ センター)	113			区老連女性部公開	10
	長寿お祝い会	144				
	栽培ボランティア講習⑬	4				
	生野警察交通安全啓発活動 (2回)	39				
	スマホよろず相談	1				
ロビーラジオ体操	104					
3月	世話人会	24	いきいき百歳体操	164	区老連定例役員会	5
	いくの 코리아文化体験	22			区老連定例委員会	12
	くみひも (メドゥプ) 作成				区老連女性部長会	10
	畳 De スリーアイズ (練習)	19			区老連広報部会	3
	畳 De スリーアイズ (大会)	28				
	栽培ボランティア講習⑭	4				

月	バスで行くものづくり体験& 防災学習（淡路島）	70			
	自衛消防訓練	21			
	生野警察交通安全啓発活動	24			
	スマホよろず相談	2			
	ロビーラジオ体操	110			

大阪府共同募金会生野地区募金会

7月	<ul style="list-style-type: none"> 区地域振興会 連合振興町会長会議 令和5年度共同募金運動 及び 目標額（大阪府・生野区・連合別） について説明 共同募金運動にともなう募金資材の配付
10月	<ul style="list-style-type: none"> 街頭募金活動（区民祭りにて周知活動）
3月	<ul style="list-style-type: none"> 区地域振興会 連合振興町会長会議 令和5年度共同募金運動実績報告 【実績額】 7,383,307円 ※ 目標額 8,961,000円に対する達成率 82.66% (内訳) 戸別募金 6,220,651円 街頭募金 208,631円 バッチ 665,000円 学校募金 182,800円 職域募金 10,000円 法人 93,000円 その他 3,225円

日本赤十字社大阪府支部生野地区

7月～9月	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度赤十字運動 目標額 9,308,000円 実績額 14,557,180円 ※内各連合の実績額：9,179,157円
-------	---